

名取北高校だより



令和5年度第1号(2023/4/24 発行)

期待を胸に240名の入学生が仲間入り！

4月7日(金)に本校体育館にてPTA会長をはじめとするご来賓の方々をお招きし、令和5年度入学式が厳粛な中にも盛大に挙行されました。

入学生が会場を後にする際は、吹奏楽部の生演奏にあわせて在校生有志が合唱曲『fight』を歌い、新入生へ熱いエールを送りました。



入学式 式辞 要旨

宮城県名取北高等学校長 石墨 安洋



御入学おめでとうございます。私達教職員、そして在校生一同、心より歓迎いたします。また、保護者の皆様、お子様の御入学、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。本校は1979年に開校し、創立から40年を超える学校となります。「人間愛」「創造」「貢献」を校訓とし、人間を愛し、創造の精神を尊び、社会に貢献できる人づくりを目標として、誠心誠意新入生の皆さんの教育に携わってまいりますので、安心して学校生活を送ってください。

さて、これからの高校生活を送るにあたって、新入生の皆さんにぜひ心に留めておいてほしいことを伝えておきたいと思います。14世紀のイスラム社会にイブン・ハルドゥーンという歴史家がありました。彼は、当時のいくつかのイスラム系王朝で官職を歴任した政治家でもありましたが、彼の書いた本の一文に次の様なものがあります。

「人間は本質的に無知で、獲得という手段を通じて知識を得る」

彼が述べた通り、考えてみれば生まれたばかりの赤ん坊には当然知識などはありません。親から与えられた情報を自らの生きるための術として身につけていくことで知識が増え、できることも増えていきます。これは年齢を重ねていっても変わることはないのです。「獲得＝知る」という能動的な行動を取り続けなければ、人は知識を得ることができず、増やしていくこともできません。「知る」を「学ぶ」と言い換えれば、発想豊かな人間であり続けるためには、一生、学び続け、知識をインプットし続けることが大切です。材料がなければ料理ができないように、自分の中にインプットした知識がなければ新しい発想を生み出すことはできないのです。高等学校に入学したことはゴールではありません。新たな環境で、新たな人間関係を築き、知識を得るために学ぶスタートラインに皆さんは本日立ったのだと考えてください。そして、もちろん知識を獲得し続ける行動は高等学校を卒業すれば終わりということではありません。一生涯にわたって自らを成長させ続けようとする姿勢が大切になってきます。この学校を卒業する時に、生涯にわたって活用することができる学び方を学ぶことができたと感じるよう、日々の学習に、行事に、部活動に全力で取り組んでくれることを期待しております。その先に、本校の校訓にある「創造」を実現できる力が培われてきます。培った「創造」力を「人間を愛する」思いを強く持ちながら社会に「貢献」できる人間に成長する第一歩を今日から歩きはじめてほしいと思います。



を三年間、お祝い申し上げます。

暖かな春の訪れと共に、私たち宮城県名取北高等学校の一年生として入学式を迎えることができました。私たち新入生のために、この入学式を開催していただきありがとうございます。今日から私たちは名取北高校の生徒として新しい生活が始まりますが、中学校生活は新型コロナウイルスの流行により制限が多く、思い通りの写真撮影ができませんでした。現在制限は徐々に緩和され、マスクなしで行うことができます。少しでも少しずつ増えることを目指して、これまで出来なかったことを実現したいです。充実した高校生活を送りたいです。新たな仲間たちと一緒に学び、助け合おうと思います。新しい生活を送るにあたって、三年間を乗り越えるための準備を深め、悔いのない人生を送りたいです。

新入生宣誓
第四十五回入学生代表
菅原 綸
(柴田町立船迫中出身)

これで君も名取北高生だ！

4月10日(月)に、生徒会執行部の生徒が中心となって対面式を行いました。1年生は緊張した面持ちで先輩方の間を入场した後、生徒会長から歓迎の言葉をいただき、本格的な高校生活をスタートさせました。その後の部活動紹介では、様々な部活動が工夫を凝らした紹介を行い、新入生は先輩方の真剣な様子を食い入るように見つめていました。



歓迎の言葉

生徒会長 小野寺 琉唯(柳生中出身)

春の暖かい日差しが差し、桜吹雪が舞う季節になりました。名取北高校に入学された1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

4月に新たな門出を迎え、新しい環境に身を置いたみなさんは、きっと今、不安でいっぱいだと思います。中学校が違うクラスメイトが隣に座っている状態で緊張するなという方が難しいと思います。2年前に入学した私もそうでした。今でもつい最近のこのように覚えています。そのように感じられるように、きっと高校生活はみなさんが思っているよりもあっというまに過ぎていきます。これから名取北高校の1年間の行事をみなさんがイメージ出来るよう紹介しますが、名取北高校には楽しい行事がたくさんあります。学校生活のことでなにか分からないことがあれば、先輩方に何でも聞いてください。名取北高校には優しい先輩がたくさんいます！

これから思い出に残る青春をたくさん作りましょう！これを歓迎の言葉とします。

新入生代表の言葉

佐藤 柑那(角田中出身)

今日は、私たちのために対面式を行ってくださりありがとうございました。

憧れだった名取北高校の生徒になれることを、私たち一同とても嬉しく思います。これから3年間名取北高校の生徒として誇りを持ち、責任のある行動が取れるよう、自らを向上させていきたいと思っています。

新しい環境の中で、新たな人間関係を形成していくことや学習についていけるかなど、不安が尽きないのも事実ですが、何に対しても努力を惜しむことなく挑み、様々な不安を打破していきたいと思っています。体育祭、文化祭、修学旅行といった学校行事もとても楽しみにしています。学習と部活動や行事などしっかり両立できるよう努めていきたいです。

校長先生をはじめとした先生方、先輩方、まだまだ未熟で分からないことも多い私たちですが、どうぞよろしくお願いいたします。



新しく着任された先生方です。よろしく お願いします！

教頭 穀田 浩美(数学科)

教諭 木村 誠(地歴公民科)

教諭 伊藤 福子(家庭科)

教諭 山本 泰介(理科)

講師 今野 基(理科)

講師 後藤 朋華(養護)

主事 菅原 万葉(事務室)



5月行事予定

5/ 1(月)2 時間授業・PTA総会

12(金)交通安全教室

15(月)~19(金)学校公開

18(木)内科検診

24(水)生徒総会・仙南総体報告会・県総体壮行式

27(土)英検

31(水)眼科検診・避難訓練

カウンセリング 5/11(木)・18(木)・29(月)

